

単位の認定、進級及び卒業・修了の要件

1. 単位の認定

単位の認定の可否は、成績評価の結果で判定を行います。授業科目の成績評価方法・基準は、科目ごとに「シラバス」に明記しており、その方法に従って厳正に実施しています。

成績評価基準は、以下の表1・表2のとおりです。

表1 学部・学科・別科の成績評価基準

区分	評価	GP	成績評価基準	
合格	S	4	到達目標を十分に達成できている	100点～90点
	A	3	到達目標を達成できている	89点～80点
	B	2	到達目標を概ね達成できている	79点～70点
	C	1	到達目標を最低限達成できている	69点～60点
不合格	F	0	到達目標を達成できていない	59点以下
	欠席	0	定期試験の未受験 レポート課題未提出	—
	無資格	0	授業の出席日数不足	—
対象外	認	—	編入学や留学等により修得した科目を本学の単位として認定（単位認定科目）	—

表2 研究科の成績評価基準

区分	評価	成績評価基準
合格	A	100点～80点
	B	79点～70点
	C	69点～60点
不合格	F	59点以下
	欠席	—
	無資格	—

また、本学の学部・学科では GPA(Grade Point Average)制度を導入しており、学生の学修成果を客観的な数値で評価しています。

GPA には、当該学期における GPA（以下「学期 GPA」という）及び全在学期間における GPA（以下「通算 GPA」という）があります。

学期 GPA 及び通算 GPA を算出する計算式は、以下の表3のとおりです。

表3 学期 GPA 及び通算 GPA を算出する計算式

学期 GPA =	$\frac{(\text{当該学期に履修登録した科目の GP (Grade Point)} \times \text{単位数}) \text{の合計}}{\text{当該学期に履修登録した科目の単位数の合計}}$
通算 GPA =	$\frac{\{(\text{各学期に履修登録した科目の GP} \times \text{単位数}) \text{の合計}\} \text{の総和}}{(\text{各学期に履修登録した科目の単位数の合計}) \text{の総和}}$

2. 進級及び卒業・修了の要件

学部・学科の進級・卒業要件は、「帝京平成大学履修規則」および「帝京平成大学通信教育課程規則」に定められており、「学科別カリキュラム表」、「Teikyo Heisei Student Pocket Diary 帝京平成大学 学生便覧」に掲載し、学生に周知しています。

卒業認定については、卒業要件に基づいて作成した判定資料により、学科会議で判定し、その結果をもって教授会で審議された後、学長が決定する。

学部・学科の進級・卒業要件は以下の表4・表5のとおりです。

表4 各学部・学科の進級要件

学部・学科		学年	1 年次 修了時	2 年次修了時	3 年次 修了時
人文社会学部	人間文化学科		20 単位 以上 修得	・ 50 単位以上修得 ・ セミナー、英語、情報リテラシー演習・ D S 概論※ 4 の全必修科目修得	進級要件 なし
	人間文化学科（留学生） ※ 3	・ 50 単位以上修得 ・ セミナー、英語および日本語（教養科目）、 情報リテラシー演習・ D S 概論の全 必修科目修得			
	経営学科 ※ 1	・ 50 単位以上修得 ・ セミナー、英語もしくは中国語、コンピ ュータ演習 I の全必修科目修得			
	経営学科 ※ 2	・ 50 単位以上修得 ・ セミナー、英語もしくは中国語、情報リ テラシー演習・ D S 概論※ 4（コンピュ ータ実践演習 I ・ II を除く）の全必修科目修 得			
	経営学科（留学生） ※ 3	・ 50 単位以上修得 ・ セミナー、英語もしくは中国語および日 本語（教養科目）、情報リテラシー演習・ D S 概論（コンピュータ実践演習 I ・ II を 除く）の全必修科目修得			
	教育学科	・ 50 単位以上修得 ・ セミナー、英語、情報リテラシー演習・ D S 概論※ 4 の全必修科目修得			
	観光経営学科	・ 50 単位以上修得 ・ セミナー、英語（観光英語 A を除く）、 情報リテラシー演習・ D S 概論※ 4（コン ピュータ実践演習 I ・ II を除く）の全必修 科目修得			
	観光経営学科（留学生） ※ 3	・ 50 単位以上修得 ・ セミナー、英語（観光英語 A を除く）お よび日本語（教養科目）、情報リテラシー 演習・ D S 概論（コンピュータ実践演習 I ・ II を除く）の全必修科目修得			
	経営学科 (通信教育課程)	前期・後期入学生ともに、1 年間に在籍するごとに進級			
健康メディカル 学部	理学療法学科		在籍する学年に配置された全必修科目を修得		
	作業療法学科				
	言語聴覚学科				
	心理学科	20 単位 以上 修得	・ 60 単位以上修得 ・ セミナー、英語、情報リテラシー演習・ D S 概論※ 4 の全必修科目修得	進級要件 なし	
	健康栄養学科	在籍する学年に配置された全必修科目を修得			
	医療科学科	20 単位 以上 修得	・ 50 単位以上修得 ・ セミナー、英語、情報リテラシー演習・ D S 概論※ 4 の全必修科目修得	進級要件 なし	

帝京平成大学

ヒューマンケア学部	看護学科	在籍する学年に配置された全必修科目を修得		
	柔道整復学科			
	鍼灸学科			
共創学部	共創学科	20 単位以上修得	50 単位以上修得	進級要件なし
薬学部	薬学科	在籍する学年に配置された全必修科目を修得 上記に加え、4 年次から 5 年次に進級するには、習熟度確認試験または実力試験・実力試験（総合）および薬学共用試験の合格 2023 年度以降入学生は、在籍する学年に配置された一般教養系科目と語学科目を除く必修科目の GPA が、1.7 以上であること。 （ただし、5 年次から 6 年次への進級は除く） 以上を基本とするが、入学年度により追加事項があるため、薬学部履修要覧を確認すること。		
健康医療スポーツ学部	リハビリテーション学科	在籍する学年に配置された全必修科目を修得		
	理学療法学科			
	柔道整復学科			
	医療スポーツ学科	20 単位以上修得	・50 単位以上修得 ・セミナー、英語、情報リテラシー演習・DS 概論※4 の全必修科目修得	進級要件なし
	看護学科	在籍する学年に配置された全必修科目を修得		

- ※ 1 2020 年度以前入学生 ※ 2 2021 年度以降入学生
 ※ 3 留学生及び大学が日本語（教養科目）の受講が必要と認める者（UNIPA「学科別カリキュラム表」に対象者の学籍番号を記載しておりますのでご確認ください。）
 ※ 4 2022 年度以前入学生はコンピュータ演習またはコンピュータ演習Ⅰ

表 5 各学部の卒業要件

学部	卒業要件
人文社会学部	4 年次修了時点で、当該学科の全ての必修科目及び指定された単位数の選択必修科目の単位を修得し、かつ総単位数が 124 単位以上であること。
人文社会学部（通信教育課程）	4 年次修了時点で、全ての必修科目及び面接授業科目（30 単位以上）の単位を修得し、かつ総単位数が 124 単位以上であること。
健康メディカル学部	4 年次修了時点で、当該学科の全ての必修科目及び指定された単位数の選択必修科目の単位を修得し、かつ総単位数が 124 単位以上であること。
ヒューマンケア学部	4 年次修了時点で、当該学科の全ての必修科目及び指定された単位数の選択必修科目の単位を修得し、かつ総単位数が 124 単位以上であること。
共創学部	4 年次修了時点で、当該学科の全ての必修科目及び指定された単位数の選択必修科目の単位を修得し、かつ総単位数が 124 単位以上であること。
薬学部	6 年次修了時点で、当該学科の全ての必修科目及び指定された単位数の選択必修科目の単位を修得し、かつ総単位数が 192 単位以上であること。
健康医療スポーツ学部	4 年次修了時点で、当該学科の全ての必修科目及び指定された単位数の選択必修科目の単位を修得し、かつ総単位数が 124 単位以上であること。

帝京平成大学

研究科の修了要件は、「大学院学則」に定められており、「大学院研究科別カリキュラム表」、「Teikyo Heisei Student Pocket Diary 帝京平成大学大学院 学生便覧」に掲載し、学生に周知しています。

研究科の修了要件は以下の表 6 のとおりです。

表 6 各研究科の修了要件

研究科	課程	修了要件
情報科学研究科	修士課程	大学院に 2 年以上在学し、所定の単位（30 単位以上）を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、本学大学院の行う修士論文の審査及び試験に合格すること。
	博士課程	大学院に 3 年以上在学し、所定の単位（16 単位以上）を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、本学大学院の行う博士論文の審査及び試験に合格すること。
健康科学研究科	修士課程	大学院に 2 年以上在学し、所定の単位（30 単位以上）を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、本学大学院の行う修士論文の審査及び試験に合格すること。
	博士課程	大学院に 3 年以上在学し、所定の単位（16 単位以上）を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、本学大学院の行う博士論文の審査及び試験に合格すること。
臨床心理学研究科	専門職学位課程	大学院に 2 年以上在学し、所定の単位（50 単位以上）を修得し、かつ必要な研究指導を受けたこととする。
薬学研究科	博士課程	大学院に 4 年以上在学し、所定の単位（30 単位以上）を修得し、かつ必要な研究指導を受け、本学大学院の行う博士論文の審査及び試験に合格すること。
看護学研究科	修士課程	大学院に 2 年以上在学し、所定の単位（30 単位以上）を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、本学大学院の行う修士論文の審査及び試験に合格すること。
	博士課程	大学院に 3 年以上在学し、所定の単位（16 単位以上）を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、本学大学院の行う博士論文の審査及び試験に合格すること。
経営学研究科	修士課程	大学院に 2 年以上在学し、所定の単位（30 単位以上）を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、本学大学院の行う修士論文の審査及び試験に合格すること。

別科の修了要件は、「帝京平成大学助産別科規程」に定められており、新年度始めのガイダンスにて、時間割表を用いて学生に対し周知しています。

別科の修了要件は以下の表 7 のとおりです。

表 7 別科の修了要件

別科	修了要件
助産別科	別科に 1 年以上在学し、所定の単位（33 単位以上）修得していること。